

平成28年度 渋川学区まちづくり協議会 『市長とまちづくりトーク』

と き 平成28年7月19日(火) 午後7時30分～9時【予定】

ところ 草津市立渋川公民館（草津市渋川市民センター） 大会議室

テーマ ① 渋川学区における防犯、防災、安全対策について

渋川学区では、平成26年度に滋賀県警察の地域安全カメラ貸付設置支援事業により10台、平成27年度に草津市の街頭防犯カメラ設置補助金等により4台、合わせて14台の地域安全（防犯）カメラを設置し、犯罪抑止をはじめとする防犯対策を進めてきましたが、草津警察署の捜査事案としての記録画像の閲覧・提供申請が2か年で13件あり、これに鑑みても学区内で犯罪が多発して



いるといえます。また、平成26年度に渋川まち協主催で「渋川学区防災訓練」を、平成27年度に草津市と共催で「草津市総合防災訓練」を実施し、多くの方に参加いただきましたが、大規模自然災害に渋川学区がいつ遭遇するかも知れないことから、なお一層学区民の防災意識の高揚を図る必要があります。さらに、児童・生徒等の通学・帰宅時や、高齢者や障害者、認知症患者に対する



見守り活動などの安全対策、また、自転車やバイク、自動車に対する交通マナー向上などの交通安全対策にも取り組まなければなりません。

これらを踏まえ、渋川学区地域まちづくり計画に掲げる「地域の基本方針」のひとつであります「安全・安心で思いやりのあるまちをつく

ろう～安全で安心して暮らせる環境整備～」の実現に向けて、行政（市）は何をすべきか、また地域住民は何ができるかにつきまして、忌憚のない意見交換を行いたいと思います。

所管部課

総合政策部 危機管理課
都市計画部 交通政策課

裏面へ続く

② JR草津駅周辺の「人にやさしい」道路整備について

渋川学区と大路区に跨るJR草津駅周辺の道路につきましては、“びわ湖・草津、宿場町・草津の玄関口”として優先的に整備されています。とりわけ駅の東口および西口の各ロータリー附近は、見た目に美しく歩行者と自動車（歩車）の導線を分離し機能的にも安全・安心な道路形状として整備されています。

しかしながら、その周辺のいわゆる「生活道路」として地域住民が往来、利用する道路は、「歩道がない」「歩道にアップダウン（凸凹）があり歩きにくい」「途中から道路幅員が狭隘していて、歩行者や自転車の通行に支障を来している」「歩車混通



となっていて常に交通事故の発生が懸念される」「絶えず渋滞が発生し、歩行者や自転車など交通弱者がとても危険な目に遭っている」といった声が仄聞されます。

これらを踏まえ、JR草津駅周辺のさまざまな道路（市道、県道）が「人にやさしい」形状となるべく、その実現に向けて、また、渋川学区地域まちづくり計画に掲げる「地域の基本方針」のひとつであります「安全・安心で思いやりのあるまちをつくろう～安全で安心して暮らせる環境整備～」の実現に向けて、行政（市、県）は何をすべきか、また地域住民は何ができるかにつきまして、忌憚のない意見交換を行いたいと思います。



所管部課

建設部 道路課
都市計画部 都市計画課